



概要版

柏市産業振興戦略ビジョン

(令和7年度～令和11年度)



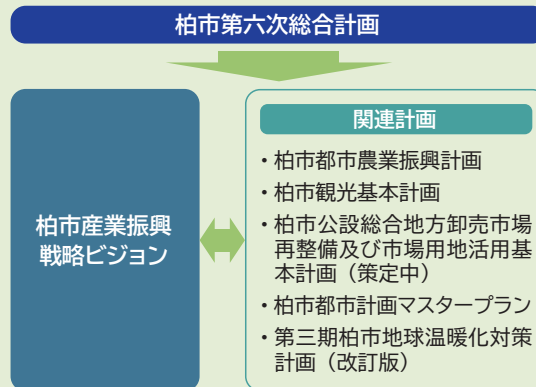
令和7年3月
柏市

計画概要

目的 本計画は、社会・経済情勢の変化や本市産業の現況や特性を踏まえて、本市の産業振興の方向性を明らかにし、市内事業者や関係機関等がその方向性を共有・連携しながら市内産業の持続的発展を図っていくことを目的とします。

計画の位置づけ 本計画は、柏市第六次総合計画を上位計画とし、他の分野の計画との整合性を図り、一体的に計画を推進します。

計画期間 令和7年度～11年度（5年間）



柏市産業の現況と課題

社会・経済情勢の変化

日本経済における成長の鈍化

少子高齢化の進展

コロナ禍からの回復

物価高騰・賃上げの動向

消費行動の変化

情報通信技術の進展と活用

働き方の変化・多様化

気候変動・環境問題、防災対策への関心の高まり

社会・経済情勢の変化を捉えながら、産業の特性を活かしつつ、本計画を推進することにより柏市産業の課題を解決

① 交通の利便性が高い立地環境

複数の鉄道、自動車道が通る交通の要衝地、東京の都心部と北関東を結ぶ玄関口

② 昼間人口の増加

夜間人口が昼間人口を上回っていたが、昼間人口比率が上昇傾向

③ 東葛地域を代表する商業のまち

商いの中心地である柏駅周辺や、市民の生活を支える44の商店会が立地

④ 先端産業・研究機関集積拠点の形成

大学、研究機関、支援施設等が多数立地、イノベーションのまちとして展開

⑤ 多様な地域資源

手賀沼をはじめ、自然、歴史、文化を感じる多彩な観光スポットなど、地域資源に恵まれ、イベントも多数開催

⑥ 消費者に近い都市農業

柏の三大野菜や三大フルーツなど都市農業が盛んで、市内には直売所や農家レストランも多数立地

① 次代を担う新産業の創出

恵まれた起業環境を活かし、スタートアップの創出から、地域課題を解決するコミュニティビジネスの起業まで、多様な事業が生れ育つ環境づくりの促進

② 持続的な事業継続に向けたイノベーションの推進

物価高騰等の厳しい事業環境の中、事業の持続化に向けたイノベーションの取組の推進

③ 事業者が抱える経営課題

人材の確保・育成、DX化への取組、事業承継・事業継続、事業環境の維持・向上等の中小企業が抱える経営課題の解決

④ 魅力ある商業のまちづくり

来街者数の維持・増加に向けた、地域特性を活かした魅力づくりや買い物等を楽しめる環境づくりとともに、市民の生活やコミュニティを支える商店街の存続や魅力づくりが必要

⑤ 地域資源を活用した魅力づくり

観光資源のPR不足、手賀沼及び手賀沼周辺地域における水辺に親しめる水辺空間づくり、観光施設を巡る広域的周遊の促進

⑥ 持続可能な経済活動への展開

人々の価値観の変化や持続可能な経済活動に向けて、経済合理性だけでなく、社会的価値の創出につながる事業活動の推進

柏市の産業の特性

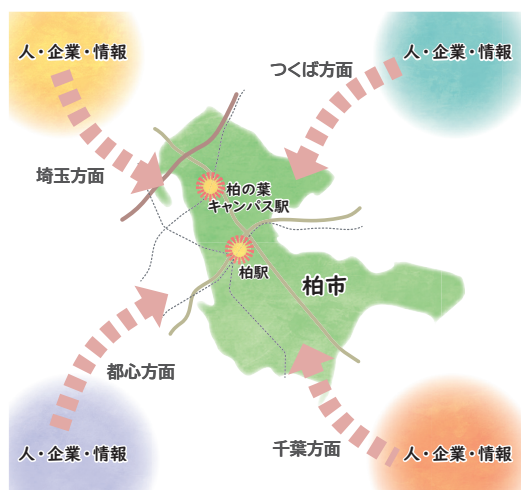
柏市の産業の現況と課題

柏市が目指す産業振興の方向性

1. 基本コンセプト

リーディングコアシティ

将来の人口減少時代に備えて、さらに、市内外から人・企業・情報を集め、市域を超えた東葛地域における広域経済圏の牽引役としての役割を担い、近隣自治体との連携のもと、広域経済圏内での取引や消費を拡大していきます。



ウェルビーイングな地域産業のまち

人々がいきいきと、夢とやりがいを持って、安心して働き暮らせ、社会や地球の健康に貢献する地域経済活動の実現が重要となっており、産業振興を通じて、ウェルビーイングな地域産業のまちを目指すことが重要となっています。



2. 将来像

イノベーションを紡ぐクリエイティブ都市

まちの魅力を高める仕掛けをつくると、市内外から人・企業・情報が集まってきます。

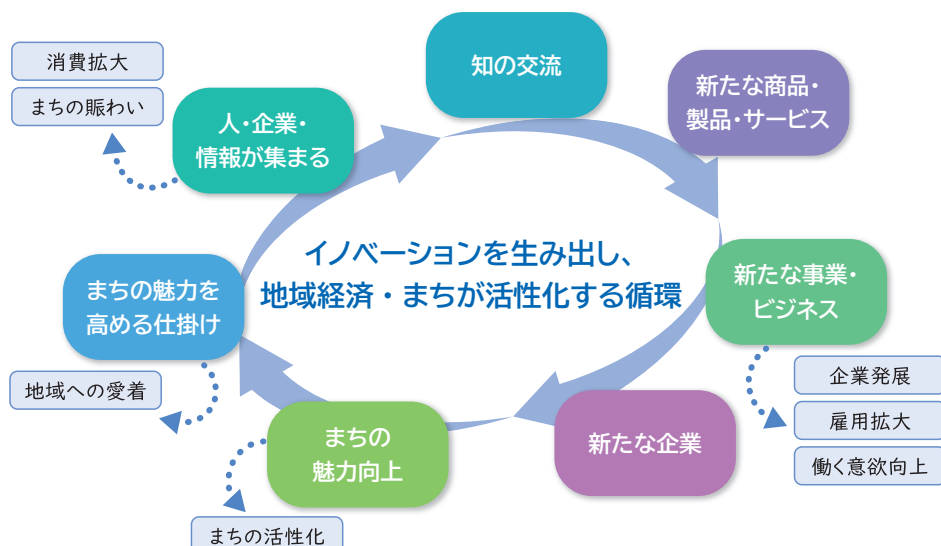
人・企業・情報が集まると、知の交流が起こり、人のつながりが生まれ、新しい発想やアイデアが生まれます。それらを活用した、新たな商品・製品・サービスが生まれます。

新たな事業やビジネスにつながっていきます。そして、事業活動が活発になり、新しい企業が生まれ、まちの魅力が増します。人々はいきいきと働き、まちを訪れる人は魅力あるまちを楽しみます。

多様な人が行き来し、まちは活気と活力に溢れ、市民はまちへの愛着を高め、さらに人や企業が集まってきます。

イノベーションを生み出し、地域経済・まちが活性化する循環の形成により、柏市経済が発展するとともに、広域圏において人・企業・情報が流動化し、柏市を中核とした経済圏の形成を目指します。

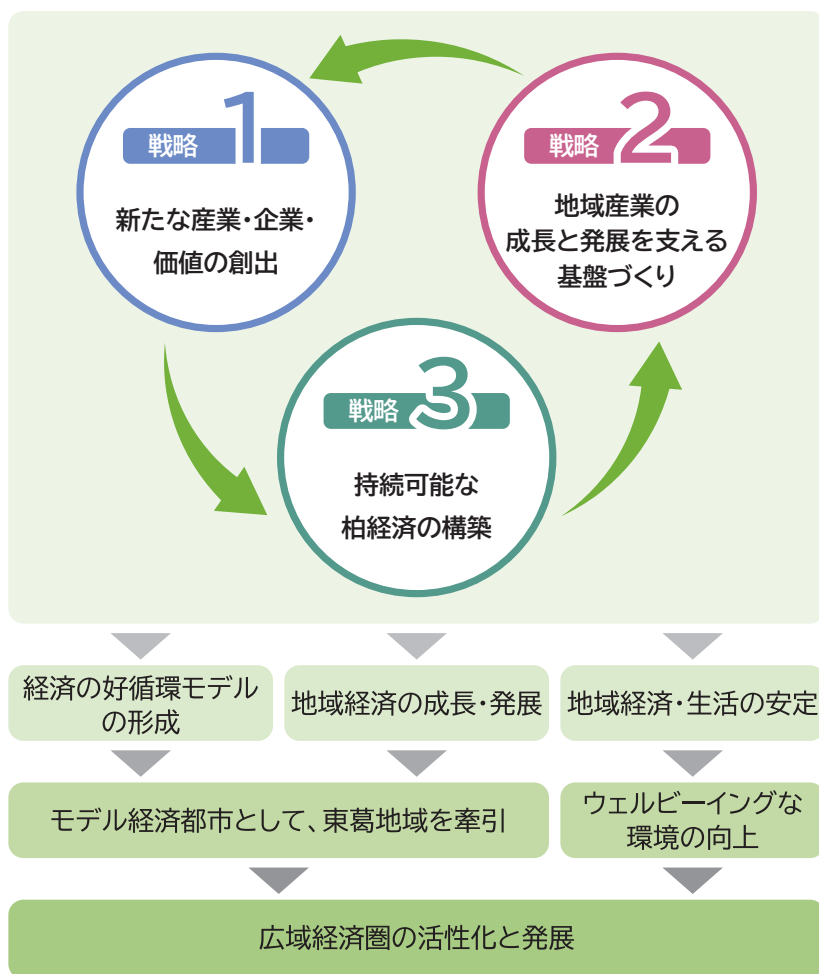
また、市内事業者において、新たな事業展開や働く環境づくりに取り組むことで、収益性を高めるとともに、働く人々のやりがいを生み出し、いきいきと働けるまちの実現を目指します。



3. 基本方針

将来像である「イノベーションを紡ぐクリエイティブ都市」の実現に向けて、3つの視点を持った戦略を実行していくことにより、地域経済における好循環を形成していきます。

地域経済における好循環の形成



戦略1

新たな産業・企業・価値の創出

人・企業・情報が集まる、イノベーションのまち「柏」としての仕掛けづくりとイノベーションを促進する土壌(エコシステム)づくりを推進し、次代の地域経済を担う新たな産業・企業・価値の創出を図ります。

戦略2

地域産業の成長と発展を支える基盤づくり

人・企業・情報が集まる、賑わいのまち「柏」の魅力を高め、地域産業の担い手である地域の事業者が事業を成長・発展させて持続的に事業を継続していくために、事業環境の向上や経営基盤の強化を図ります。

戦略3

持続可能な柏経済の構築

持続可能な地域経済の発展と働く人や市民がシビックプライドを持って安心・安全に、いきいきと働き・暮らせる、持続可能なまち「柏」を目指し、環境問題など、世界共通の社会課題に対応した事業活動を応援します。また、社会課題を解決する新たな産業や事業の創出を図ります。

4. 評価指標

計画全体の取組効果を測るため、「市内総生産の拡大」、「昼間人口の拡大」、「ブランド力向上」の3つを指標として設定します。



戦略 1

新たな産業・
企業・価値の
創出

イノベーションのまち「柏」

施策 1-1 イノベーション・事業革新の推進

1 新産業支援

次代の地域産業を担う新産業の創出に向けた取組を、支援機関等と連携しながら推進します。

2 スタートアップ支援

支援機関と連携しながら、スタートアップに特化した専門的かつ加速的な支援を行い、スタートアップの創出を図ります。

3 知の交流・連携

新たな価値創造の苗床となる知の交流の場づくりを市内の大学や支援機関、地域企業と連携しながら支援します。

4 情報発信

スタートアップや開発技術・製品をはじめ、イベントや交流会など、イノベーションに関わる情報を広く発信していきます。

施策 1-2 創業の促進

1 創業の機会創出支援

創業に関心を持ってもらう機会づくりや、創業を目指す事業者を対象とした創業塾やセミナーを開催します。

2 創業準備支援

市内で創業を志す事業者が、円滑に創業できるように創業準備を支援します。

3 創業事業化支援

具体的に事業化を目指す人に対して、事業化の確度を高めるための支援を行います。

施策 1-3 企業・支援機関等の立地促進・企業立地継続支援

1 企業の立地促進

立地優遇制度の見直しを行い、企業誘致を推進します。

2 産業用地の整備

市内での産業用地の確保・整備に向けた検討を庁内の関連部署との連携のもと推進します。

3 支援機関の立地促進

イノベーションに関わる支援機関や事業者が事業場所として本市を選び立地してもらうための誘致策や支援策を検討します。

4 企業立地継続支援

市内企業の事業所拡張や新機能の整備等に必要な用地や事業スペースの確保に向けた支援を検討します。

施策 1-4 地域資源を活用した新たな観光の魅力づくり

1 手賀沼及び手賀沼周辺地域におけるエコツーリズム

手賀沼周辺地域の魅力を高め、交流人口の拡大を図るため、環境整備や公民連携による持続可能な仕組みづくりを進めます。

2 柏駅周辺のタウンツーリズム

市街地を周遊し、滞在時間の増加を目的とする「タウンツーリズム」を新たな観光資源として発信していきます。

3 スポーツツーリズム・スポーツタウン柏

複数のスポーツチームの本拠地となっていることを活かして、柏の魅力を伝える情報発信の充実と滞在時間の増加を目指します。

4 観光分野の企業誘致

水辺空間の整備、アクセスの向上、認知度の向上を図り、手賀沼周辺地域等において観光分野の企業誘致を行います。

施策 1-5 地域特性を活かしたブランディング

1 地域産品開発・PR

「柏らしさ」「柏ならでは」を感じる魅力的な商品や製品、民・工芸品等の開発を支援し、広く市内外にPRします。

戦略 2

地域産業の
成長と発展を
支える
基盤づくり

賑わいのまち「柏」

施策2-1 中心市街地の賑わい創出

1 賑わい創出イベント支援

多様な主体が実施する中心市街地の賑わいづくりと地域振興を目的としたイベントや取組等を支援します。

2 魅力あるまちづくりの推進

柏駅周辺地域の活性化に向けて、柏駅東口駅前再整備事業や、柏駅西口北地区市街地再開発事業など、柏駅周辺における空間整備を推進します。

3 創業支援

中心市街地の新たな魅力づくりや、新たな「まちのプレイヤー」を育成するために、中心市街地での起業や新規出店を支援します。

施策2-2 地域基盤産業の振興

1 商業事業者支援

商業事業者による新たな商品の開発や販路の開拓に向けた取組を支援します。

2 商店街支援

市民の生活を支え、地域活動の担い手となっている商店会の維持・発展に向けて、それぞれの商店街の事情に応じた活動支援を推進します。

3 工業事業者支援

工業事業者への販路開拓支援や市内の立地継続に向けた情報提供、人材の確保・育成に向けた支援を行います。

4 柏市公設総合地方卸売市場の再整備

物流の改善や品質管理等の機能強化、市民に親しまれる市場化等に取り組み、市場の活性化に繋がる再整備を目指します。

5 地産地消の促進・販路拡大支援

地域産品の販売ルートを拡大するとともに、市民や来街者等に市内産品をPRします。

施策2-3 産業を牽引する人材の確保・育成

1 多様な人材が活躍する就労支援

就労意欲のある誰もが働く機会を得て、地域産業の担い手としていきいきと活躍できる環境づくりを図ります。

2 人材育成支援

技術、技能、知識の習得等によるスキルアップやリスキリングに取り組みたい人及び従業員の学び直しを推進する事業者を支援します。

3 働く環境の向上支援

多様な人材が働きやすい環境づくりに向けた取組を支援します。

施策2-4 中小企業の経営の安定に向けた支援

1 資金調達支援

柏商工会議所や柏市沼南商工会と連携し、市内事業者の資金調達を支援します。

2 相談・支援策情報提供

市内事業者が抱える様々な経営課題や、これから創業を目指す人に対する相談機能の充実を図ります。

3 販路開拓支援

市内事業者の商品・製品・サービス等の販売促進や新たな販路先の開拓に向けた取組を支援します。

4 事業承継支援

円滑な事業承継に向けて、専門家相談やM&Aに関する説明会等を行います。

5 事業持続化支援

不測の事態等に対応するため、BCP作成の重要性について啓発活動や専門家のアドバイスによる作成支援などを推進します。

戦略3

持続可能な 柏経済の 構築

持続可能なまち「柏」

施策3-1 デジタル化・DX化の促進

1 デジタル化に向けた普及啓発

小規模事業者等をはじめとした市内事業者が、デジタル化への取組について経営判断できるように情報提供や相談機能の充実を図ります。

2 デジタル化・DX化に向けた取組支援

中小企業向けのデジタル化・DX化にかかる支援策や取組について、積極的な情報発信を実施します。

施策3-2 持続可能な社会と事業活動の両立

1 ゼロカーボンへの取組に向けた啓発・情報発信

事業者に対し、ゼロカーボンに関する最新の技術や政策、成功事例の紹介等の情報提供を推進します。

2 相談機能の充実

市内企業を対象とした、カーボンニュートラル・脱炭素に関する相談機能の充実を図ります。

3 ゼロカーボンに関する取組支援

エネルギー効率の向上に向けた取組への支援や、ゼロカーボンに取り組む事業者のブランド化を図ります。

4 ゼロカーボンに向けた技術開発・事業化支援

脱炭素に資する革新的な技術開発に取り組み、事業化を目指す事業者を支援します。

5 SDGsに関する取組の促進

SDGsに取り組む企業や商店街、団体などの活動を支援し、PRしていきます。

6 社会課題解決型ビジネスの支援

社会課題解決型ビジネスの創出に向けた情報提供やマッチング事業の実施、事業化に向けた伴走型支援を行います。

施策体系と施策目標

計画全体の評価指標である3つの目標（「市内総生産の拡大」、「昼間人口の拡大」、「ブランド力向上」）の実現に向けて、施策別に施策目標を設定し、計画の実現性の確度を高めながら計画を推進していきます。

戦 略	施 策	施策目標	現状	目標 (R11年度末)
戦略1 新たな産業・企業・ 価値の創出	1-1 イノベーション・事業革新の推進	市内スタートアップ数	40社	120社
	1-2 創業の促進	創業塾経由での創業者数	9名/年	12名/年
	1-3 企業・支援機関等の立地促進・企業立地 継続支援	市の補助金を活用した立地件数 産業用地の確保(工業用地)	0社/年 305.4ha	4件/年 334.0ha
	1-4 地域資源を活用した新たな観光の魅力づくり	市内観光入込客数	366万人/年	500万人/年
	1-5 地域特性を活かしたブランディング	ふるさと納税額	3.8億円/年	8億円/年
戦略2 地域産業の成長と 発展を支える基盤 づくり	2-1 中心市街地の賑わい創出	柏駅(JR東日本・東武鉄道)乗客数	18万人/日	21万人/日
	2-2 地域基盤産業の振興	課題解決・活性化に取り組む商店会の割合	52.3%	60%超
	2-3 産業を牽引する人材の確保・育成	人材確保・育成に取り組む企業の割合	43.8%	50%超
	2-4 中小企業の経営の安定に向けた支援	今後事業を持続するための取組を行う企業の割合	29.2%	40%超
戦略3 持続可能な柏経済 の構築	3-1 デジタル化・DX化の促進	DX化に取り組む企業の割合	20.3%	30%超
	3-2 持続可能な社会と経済活動の両立	産業部門の温室効果ガス排出量 業務部門の温室効果ガス排出量	537千t-CO ₂ 538千t-CO ₂	496千t-CO ₂ (R12年度) 278千t-CO ₂ (R12年度)



柏市
KASHIWA CITY

柏市産業振興戦略ビジョン

(令和7年度～令和11年度)

発行：柏市 経済産業部 産業政策・スタートアップ推進課
〒277-8505 柏市柏5丁目10番1号
電話番号：04-7167-1141
